

ホクコーフタバロン[®]A粉剤

■種類名：カスガマイシン・TPN粉剤
■有効成分：カスガマイシン塩酸塩 ----- 4.6%
 [カスガマイシンとして ----- 4.0%]
 TPN ----- 9.0%
■化管法指定物質：カカコル又はTPN[第1種] ----- 9.0%

■登録番号：第21618号
■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
■登録初年：2005.12.27
■性状：類白色粉末 45μm以下
■有効年限：5年
■包装：500g×20袋

【特長】

- 育苗培土に混和するタイプの育苗箱処理剤。
- 稲の育苗期に発生するいもち病、立枯性病害および細菌性病害に効果を示す。

【適用内容】(2023年10月末日現在)

作物名	適用病害名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	カスガマイシンを含む農薬の総使用回数	TPNを含む農薬の総使用回数
稲 (箱育苗)	いもち病 (苗いもち) 苗立枯病 (リゾープス菌) もみ枯細菌病 苗立枯細菌病 褐条病	育苗箱(30×60×3cm、覆土約1%) 覆土1%当り5g	覆土前	1回	覆土に均一に混和する。	4回以内 (種子浸漬は1回以内、育苗箱への処理は1回以内、本田では2回以内)	2回以内

【効果・薬害等の注意】

- 使用量に合わせ秤量し、使いきること。
- 本剤を混和した土壌は、処理後数日以内に使用することが望ましい。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

【安全使用上の注意】

- ❖ 誤食などないように注意すること。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けさせること。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当てを受けること。
- ❖ 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当てを受けること。
- ❖ 使用の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするともに衣服を交換すること。
- ❖ 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- ❖ かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさけること。
- ❖ 夏期高温時の使用をさけること。
- ❖ 魚毒性等：水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しないこと。
移植後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意すること。
- ❖ 保管：直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。